

平成27年4月1日

各関係大学学部長
各関係大学院研究科長 殿
各関係機関長

慶應義塾大学
商学部長 金子 隆
(公印省略)

専任教員の募集について (依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび当学部では下記の要領により専任教員の募集を行うことになりました。つきましては、貴学関係方面へご周知いただき、適任者の応募についてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 募集分野 フランス語
- 2 職 位 慶應義塾大学商学部 教授または准教授または専任講師
(職位は当学部の規程による)
- 3 募集人員 1名
- 4 採用予定 平成28(西暦2016)年4月1日
- 5 待 遇 慶應義塾規程による(定年は満65歳)
- 6 応募資格 応募時に次の4点を満たしていること
(1) 博士号を有すること。
(2) 日本語で授業ができること。
(3) 研究分野はフランスまたはフランス語圏に関する人文・社会科学であること。
(4) フランス語教育に情熱を持っていること。
- 7 応募締切 平成27年7月15日(水) 必着
- 8 提出書類 (1) 採用願書(所定用紙) 1部
はじめに下記の<Web エントリーの手順>に従って Web エントリーを行い、
エントリーフォーム(「採用願書」)をプリントアウトしたものと、その他の
提出書類一式を揃えて、書類提出期限内に指定の方法で書類を送ってください。
必ず、Web エントリーと応募書類の郵送の両方を行ってください。
<Web エントリーの手順>
①右記 URL (<http://www.fbc.keio.ac.jp/recruit/index.html>) から Web エントリーページにアクセス
②必要事項の入力
③登録完了後の「採用願書」画面を白黒印刷
注1) 必ずプリンターの設置された環境で行ってください。
注2) 登録完了後、内容に誤りがあった場合には、再度エントリーを行うのではなく、印刷した「採用願書」の該当箇所を赤字で修正し提出してください。

注3) Web エントリーができない場合には、手書き記入用「採用願書」を送付致しますので、事前に書類提出先(第9項)へ書面にて「採用願書」をご請求ください。

- (2) 履歴書 (6ヶ月以内に撮影した写真を貼り付けすること)
..... 原本1部、コピー4部
- (3) 研究業績リスト 4部
- (4) 主著ないし主論文 1編 4部
主論文は複数の業績を体系的に合冊編集したもので構いませんが、その場合は表紙に統一タイトルを付けてください。
博士論文もしくはそれに相当する著作を主論文とすることが望ましい。
- (5) 主著ないし主論文の要約 4部
A4判1枚に次の5項目を明記してください。
①氏名、②所属、③主論文のタイトル、④キーワード、⑤要約(日本語で1000字以内)
- (6) その他業績 3編まで 4部
主論文以外で応募者が審査に資するとみなす業績。提出は任意です。
ただし、提出の場合は、主論文とその他業績の区別を、各論文の表紙に明記してください。
- (7) レポート 4部
「第二外国語としてのフランス語教育の役割、課題、およびその克服方法について」(日本語で2000字以内)。
- (8) 博士論文の審査報告書がある場合は提出してください。 4部
(Doctorat 取得論文を提出する場合は Rapport de soutenance を添えること。博士号取得から日が浅く、Rapport が未発行の場合、その旨を明記する。)

※提出書類に不備のある場合は審査の対象になりません。

※業績はコピーでも構いません。

※提出書類は一切返却しませんのでご了承ください。

※提出書類は募集以外の目的では使用せず、選考後は適正に処理します。

- 9 書類提出先 〒223-8521
神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1
慶應義塾大学商学部日吉主任室気付 フランス語部会採用担当

※封筒の表に「商学部フランス語専任教員応募書類」と朱書きのうえ、
上記提出書類(1)~(8)を必ず書留郵便でお送りください。

- 10 選考方法 1 1月下旬までに下記の要領で実施します(面接の交通費は支給されません)。

- (1) 書類選考
- (2) 第一次面接
- (3) 第二次面接(人事委員会面接)

- 11 選考の結果は追って本人宛に文書で通知します。

- 12 その他 応募資格等不明な点に関するお問い合わせは
書面(宛先は書類提出先と同じ)に限らせていただきます。

以上